日本臨床検査同学院　「緒方富雄賞」学術講演会

共催開催　趣意書

〔再募集〕

公益社団法人　日本臨床検査同学院

日本臨床検査同学院「緒方富雄賞」贈呈式学術講演会

共催開催　趣意書

ご 挨 拶

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、公益社団法人 日本臨床検査同学院（以下、同学院）事業のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、同学院の顕彰事業である「緒方富雄賞」は、初代院長 故 緒方富雄先生が昭和６０年（１９８５年）の日本臨床検査同学院設立十周年記念行事の一環として提唱し、制定された賞であります。臨床検査領域の技術・教育を通じて医療の発展に著しく貢献した、臨床検査技師あるいは衛生検査技師に授与しており、これまでに 111 名の受賞者を数えております。

例年 11 月には「緒方富雄賞」贈呈式を執り行っており、その際に講演会事業として、日本臨床検査同学院「緒方富雄賞」学術講演会を開催し、ご参集の方々に、最新の臨床検査の動向に基づく知識を提供しております。

つきましては、本学術講演会の開催にあたり、同学院と共催いただける企業様を公募することと致しました。大変に厳しい経済状況ではございますが、本事業の趣旨にご賛同いただき、学術講演会の共催にご協力賜りますよう、心よりお願い申し上げます

謹白

公益社団法人 日本臨床検査同学院

理事長　宮地 勇人

【開催概要】

開催名称　：日本臨床検査同学院 学術講演会

日　時　：2026年11月15日（日）

開催場所　：ホテルグランドヒル市ヶ谷

〒162-0845　東京都新宿区市谷本村町4-1

講演者　：大西 宏明　先生

（杏林大学医学部臨床検査医学教室）

演　題　：「LDTsの臨床実装に向けた取り組み」（仮）

参加者数　：約80名（予定）

開催予算　：別紙参照

【共催特典】

① 同学院のホームページ「緒方富雄賞」の媒体に共催企業の名称のバナーを掲載する。掲載期間は2027年2月末日とする。

② 開催当日配布の学術講演会資料に共催企業のパンフレット一部を同封する。

【共催金募集要件】

共催金　：事前開催予算の約半額について、1口 100,000円（税込み）

申込み方法　：同学院「公益社団法人 日本臨床検査同学院　講習会（主催、共催）申込書」に従いお申込み下さい。

申込み締切り：2026年10月7日（水）

申込み先　：同学院事務局まで

【共催金振込先】

日本臨床検査同学院　事務局までお問い合わせ下さい。

※振込み手数料は貴社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

【申し込み・お問い合わせ先】

公益社団法人 日本臨床検査同学院　事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-13-201

TEL 03(5282)3117　FAX 03(5282)3118

E-Mail　dougakuin-01@clmj.jp

【別紙】

令和8年 日本臨床検査同学院 「緒方富雄賞」学術講演会：予算書

収　入	
項　目	金額（税込）
1. 日本臨床検査同学院 公益目的事業費	834,592
2. 共催金	800,000
合　計	1,634,592

（円）

支　出	
項　目	金額（税込）
1. 講演会会場費（会場付帯設備を含む）	522,478
2, 講演会資料作成費（印刷代）	116,764
3. 講演料	100,000（源泉税差引後）
4. 講演者交通費	10,000
5. 通信費	59,500
6. 事務費日当および交通費	805,350
7. 消耗品費	10,000
合　計	1,634,592

（円）

公益社団法人 日本臨床検査同学院
講習会（主催、共催）申込書

理事長　殿

区　分	（　主催　・　共催　） 共催の場合、共催者の名称、代表者の役職名、氏名 （　講習会　・　講演会　・　セミナー　） （　新規　・　継続　） （前回実施年月日）　　年　　月　　日
名　称	「緒方富雄賞」学術講演会
開催日時	2026 年 11 月 15 日（日）
開催場所	ホテルグランドヒル市ヶ谷
テーマ（主題）	「LDTs の臨床実装に向けた取り組み」（仮）
参加資格・ 対象・定員など	
参加料	
内　容	
企画者	部会、役職名、氏名
実務担当者 （連絡先、 承諾書送付先）	勤務先、所属、氏名 電話 メールアドレス

以上のとおり、申込み致します。

年　　月　　日

企画者：